

令和7年度 性暴力被害者支援のための 医療従事者等研修会

参加費
無料

日時 令和8年1月31日土

13:00～16:30
(受付 12:30～)

会場 青森県男女共同参画センター
アピオあおもり 大研修室1

青森市中央3丁目17-1 TEL 017-732-1010
駐車場はございますが台数に限りがあります。

対象者 県内の医療に従事する医師、助産師、看護師
看護学校等の教員・学生、支援員等

定員 会場… 45名 オンライン… 50名 ※定員になり次第締め切ります。

プログラム

13:00～13:15 制度説明

① あおもり性暴力被害者支援センターについて

【講師】 青森県こども家庭部県民活躍推進課

13:15～13:45 一般講演

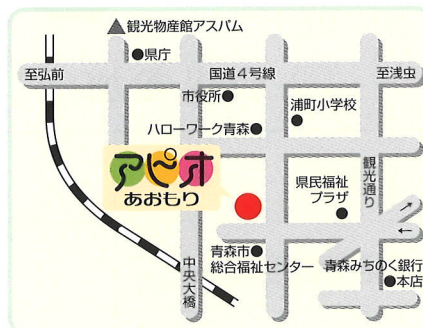
② 性犯罪被害者へのファーストコンタクトと証拠保全

【講師】 青森県警察本部 刑事部捜査第一課 性犯罪捜査指導係

< 13:45～13:50 休憩 >

13:50～16:30 基調講演

③ 性暴力被害に遭った子どもへの支援 子どもから話を聞くために
～司法面接の方法を踏まえて～
【講師】 仲 真紀子氏



< 基調講演 >

●講師プロフィール 仲 真紀子氏



< 略歴 >

お茶の水女子大学大学院博士課程単位取得満期退学。学術博士(お茶の水女子大学)。千葉大学、東京都立大学、北海道大学、立命館大学を経て、2025年4月より理化学研究所理事長特別補佐。北海道大学名誉教授、立命館大学OIC総合研究機構招聘研究教授、人間環境大学教授。専門は発達心理学、認知心理学、法と心理学。研究の中心テーマは記憶、コミュニケーション、目撃証言、子どもの証言、司法面接。児童相談所職員、警察官、検察官等を対象とした司法面接の研修も行っている。

< 著書 >

『子どもへの司法面接—考え方・進め方とトレーニング』(編著、有斐閣、2016年)、『法と倫理の心理学—心理学の知識を裁判に活かす:目撃証言、記憶の回復、子どもの証言』(単著、培風館、2011年)など。
「子どもの話を聴くための手法と実践例—司法面接の技法をいかして」を『家庭と法と裁判』(加除出版)に掲載(2019年～2023年)。最近では「〈潜在化している被害者〉の声を聞き取る—司法面接の取組み」(被害者学研究、2024)、「司法面接の最近の動向:NICHHDプロトコルのリバイズド版の3つの特徴」(トラウマティック・ストレス、2025)、「児童虐待と司法面接」(法律時報「家族への公的関与」、2025)など。

※参加申込書は裏面です

主催 青森県(あおもり性暴力被害者支援センター)

あおもり性暴力被害者支援センターは、青森県と青森県警察、公益社団法人あおもり被害者支援センター、青森県産婦人科医会及び青森県医師会の五者協定に基づき、青森県が設置したものです。

申込専用
フォーム
QRコード



令和7年度
性暴力被害者支援のための医療従事者等研修会
参加申込書

☐ 会場参加

☐ オンライン参加 (Zoom利用)

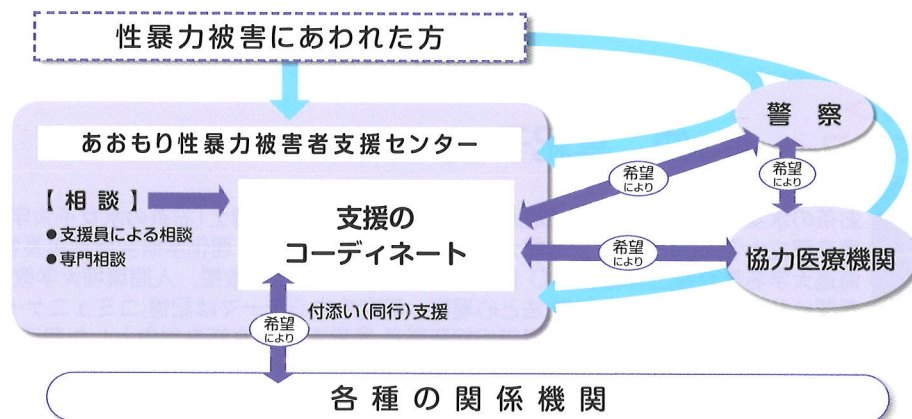
氏 名	
所属(団体名)	
職 種	
住所又は メールアドレス	
電 話 番 号	

* 御記入いただいた個人情報、個人情報保護方針に基づき、本研修会の運営・告知以外には利用いたしません。

申込締切 令和8年1月23日金

被害者の負担を少なくするために、青森県・青森県警察・青森県産婦人科医会・青森県医師会(公社)あおもり被害者支援センターが協定を結び、青森県内における性暴力被害者のためのワンストップ支援センターができました。

●ワンストップ支援のしくみ



参加申込み・お問い合わせ

公益社団法人 あおもり被害者支援センター
(あおもり性暴力被害者支援センター業務受託者)

〒030-0822 青森市中央3-20-30 県民福祉プラザ3階
TEL 017-718-2085 FAX 017-718-2098



申込専用フォーム
QRコード

あおもり性暴力被害者支援センターは、青森県の委託を受けて、(公社)あおもり被害者支援センターが運営しています。

QRコードからのお申し込みも可能です。